

きんとくん マンホールふた登場 勝央町制70年記念 5カ所に順次

- 朝刊紙面
- 新聞検索
- Myページ
- ご案内

地域話題 勝央町

シェアする

ポスト

岡山県勝央町のマスコットキャラクター「きんとくん」をあしらったマンホールのふたが住民運営の店舗「どんどん市場」（同町豊久田）にお目見えした。町が町制施行70周年を記念して町内の観光施設や集会所など計5カ所に設置する。



きんとくんをあしらい、どんどん市場に設置されたマンホールのふた

直径60センチの鋳物製。中央にきんとくん、両隣にピンクと白が鮮やかな町花のツツシを配置した。背景はおかやまファーマーズマーケット・ノースヴィレッジ（同町岡）の展望塔、1998年の台風で津山市から瀬戸内市沖まで川を流され、助かった奇跡の牛「元気君」を描くなど町のシンボルを組み合わせた。

デザインは町をPRする「勝ブランド」のロゴマークを手がけた縁で県立大（総社市窪木）に依頼。同大学院2年小川桜子さん（23）が町内の名所を巡って考えた候補10点から町民アンケートなどで決めた。

どんどん市場では9月4日に披露。小川さんは「きんとくんがあいさつして出迎える様子をイメージした。勝央の魅力の象徴として親しんでもらえたらうれしい」と話す。

今後、ノースヴィレッジと高取多目的研修集会所（同町黒坂）、消防団第1分団機庫（同町植月北）、古吉野コミュニティセンター（同町石生）に順次設置する。町役場にも31日まで展示する。

(2024年10月03日 10時08分 更新)

My記事保存

- 新聞申し込み
- 電子版申し込み

新著お知らせ

- 第1回 岡山eスポーツ企業対抗戦
- 第49回山陽新聞桃太郎賞
- 令和の終活学校<津山・倉敷エリア>
- 第43回山陽女子ロードレース大会
- おかやまキッズプログラミングアワード

会社案内と運営サイト

あなたのまちの特報班

アクセスランキング

- 1 パンタグラフ3基が全て損傷
- 2 倉敷で民家半焼 けが人なし
- 3 五大北天まんじゅう 14日復活
- 4 J R、乗客救援開始に5時間
- 5 瀬戸大橋線 始発から正常運行
- 6 閉じ込められた乗客に疲労や困惑
- 7 自転車「ながら運転」岡山初摘発

【地域話題】の最新記事

- ▶ 五大北天まんじゅう 14日復活
- ▶ アンコーラ20周年コンサート
- ▶ 矢掛特産の自然醤油わって
- ▶ 福山市商店街振興連70周年祝う
- ▶ J R、乗客救援開始に5時間